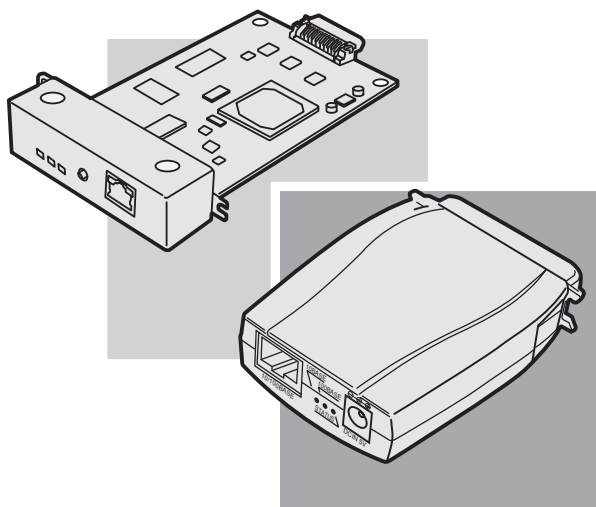


NEC

PR-NP-06/PR-NP-07 プリントサーバ(LANボード/LANアダプタ)



セットアップガイド



853-810721-501-A
初版

このガイドは、必要とさすぐに参照できるよう、お手元に置いておくようにしてください。

安全にかかわる表示

NECプリントサーバを安全にお使いいただくために、このガイドの指示に従って操作してください。このガイドには製品のどこが危険か、指示を守らないとどのような危険に遭うか、どうすれば危険を避けられるかなどについて説明されています。






このガイドでは、危険の程度を表す言葉として「警告」と「注意」という用語を使用しています。それぞれの用語は次のような意味を持つものとして定義されています。

 警告	指示を守らないと、 人が死亡する、または重傷を負う おそれがあることを示します。
 注意	指示を守らないと、 火傷やけがのおそれ、および物的損害の発生 のおそれがあることを示します。

危険に対する注意・表示の具体的な内容は「注意の喚起」、「行為の禁止」、「行為の強制」の3種類の記号を使って表しています。それぞれの記号は次のような意味を持つものとして定義されています。

注意の喚起

注意の喚起は、「△」の記号を使って表示されています。この記号は指示を守らないと、危険が発生するおそれがあることを示します。記号の中の絵表示は危険の内容を圖案化したものです。

	<u>発煙または発火</u> のおそれがあることを示します。		<u>感電</u> のおそれがあることを示します。
	<u>火傷</u> を負うおそれがあることを示します。		<u>破裂</u> のおそれがあることを示します。
	特定しない一般的な <u>注意・警告</u> を示します。		




行為の禁止

行為の禁止は「⊘」の記号を使って表示されています。この記号は行為の禁止を表します。記号の中の絵表示はしてはならない行為の内容を圖案化したものです。

	濡れた手で触らないでください。 <u>感電</u> のおそれがあります。		指定された場所には触らないでください。 <u>感電</u> や火傷などの傷害が起こるおそれがあります。
	分解・修理・改造しないでください。 <u>感電</u> や火災の原因となるおそれがあります。		異物を入れないでください。 <u>火災</u> や感電、故障の原因となるおそれがあります。
	製品の近くで火器類を扱わないでください。 <u>火災</u> の原因となるおそれがあります。		損傷したACアダプタを使用しないでください。 <u>火災</u> や感電の原因となるおそれがあります。
	薬品類をかけないでください。 <u>感電</u> や火災の原因となるおそれがあります。		電源プラグを中途半端に差し込まないでください。 <u>火災</u> の原因となるおそれがあります。
	電源コードをねじったりしないでください。 <u>火災</u> や感電の原因となるおそれがあります。		電源コードをたこ足配線にしないでください。 <u>火災</u> の原因となるおそれがあります。
	直射日光のあたる場所には置かないでください。 <u>故障の原因</u> となるばかりではなく、 <u>異常動作</u> や火災の原因となるおそれもあります。		特定しない一般的な行為の禁止を示します。



行為の強制

行為の強制は「●」の記号を使って表示されています。この記号は行為の強制を表します。記号の中の絵表示はしなければならない行為の内容を図案化したものです。危険を避けるためにはこの行為が必要です。

	電源プラグをコンセントから抜いてください。 <u>感電</u> や <u>火災</u> のおそれがあります。		専用のACアダプタ以外は使わないでください。 <u>火災</u> の原因となるおそれがあります。
	100V以外のコンセントに差し込まないでください。 <u>火災</u> や <u>漏電</u> のおそれがあります。		

本文中で使用する記号の意味

このガイドでは、「安全にかかわる表示」のほかに、本文中で次の2種類の記号を使っています。それぞれの記号について説明します。

記号	意味
 重要	この注意事項および指示を守らないと、NECプリントサーバが故障するおそれがあります。また、システムの運用に影響を与えることがあります。
 チェック	この注意事項および指示を守らないと、NECプリントサーバが正しく動作しないことがあります。

商標について

NEC、NECロゴ、PR201、Multimpactは、日本電気株式会社の商標または登録商標です。
PrinterSignalStationはNECソフト株式会社の登録商標です。
PrintAgentは富士ゼロックス株式会社の登録商標です。
Microsoft、Windows、Windows NT、Windows Server、MS-DOSは米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標です。
Netscapeは米国 Netscape Communications Corporationの米国およびその他の国における登録商標です。
NetWare、NDSは米国Novell, Inc.の商標または登録商標です。
UNIXはThe Open Groupの米国ならびに他の国における登録商標です。
Ethernetは、米国ゼロックス社の商標です。
Adobe、Acrobat、Acrobat Reader、Adobe Reader、PostScriptはAdobe Systems Incorporated(アドビシステムズ社)の登録商標または商標です。
その他、記載の会社名および商品名は各社の商標または登録商標です。

OSの表記について

Windows MeはMicrosoft Windows Millennium Edition operating system 日本語版の略です。Windows 98はMicrosoft Windows 98 operating system 日本語版の略です。Windows 98 Second EditionはMicrosoft Windows 98 Second Edition operating system 日本語版の略です。Windows XPはMicrosoft Windows XP Home Edition operating system 日本語版およびMicrosoft Windows XP Professional operating system 日本語版の略です。Windows 2000はMicrosoft Windows 2000 Professional operating system 日本語版およびMicrosoft Windows 2000 Server operating system 日本語版の略です。Windows 2000 Advanced ServerはMicrosoft Windows 2000 Advanced Server operating system 日本語版の略です。Windows 2000 Datacenter ServerはMicrosoft Windows 2000 Datacenter Server operating system 日本語版の略です。Windows Server 2003はMicrosoft Windows 2003 operating system, Standard Edition 日本語版およびMicrosoft Windows 2003 operating system, Enterprise Edition 日本語版、Microsoft Windows 2003 operating system, Datacenter Edition 日本語版の略です。

ご注意

1. 本書の内容の一部または全部を無断転載することは禁止されています。
2. 本書の内容に関しては将来予告なしに変更することがあります。
3. NECの許可なく複製・改変などを行うことはできません。
4. 本書は内容について万全を期して作成致しましたが、万一ご不審な点や誤り、記載漏れなどお気づきのことがありましたら、お買い求めの販売店にご連絡ください。
5. 本製品の機能の一部は使用する環境あるいはソフトウェアによってはサポートされない場合があります。
6. 運用した結果の影響については4項および5項にかかわらず責任を負いかねますのでご了承ください。
7. 本製品を第三者に売却・譲渡する際は必ず本書も添えてください。

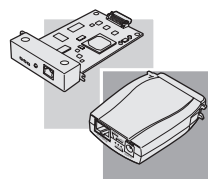
はじめに

このたびはNECプリントサーバをお買い求めいただき、まことにありがとうございます。
NECプリントサーバには、プリンタのLANボード用スロットに取り付けるLANボード(LAN標準対応プリンタのLANボードを含む)とプリンタのパラレルポートに差し込むLANアダプタがあります。

NECプリントサーバ(以下プリントサーバと呼ぶ)は、10BASE-T/100BASE-TX対応プリントサーバです。プリントサーバをお手持ちのプリンタに接続すれば、Windows、UNIX、NetWare環境でネットワークプリンタとして共有することができます。

プリントサーバの特長を以下に示します。

- LPR搭載
- IPP(Internet Printing Protocol)搭載
- IPX/SPX搭載
- NetBEUI対応
- Windows Me/98におけるPeer to Peer印刷サポート
- HTTP搭載で、WWWブラウザから設定可能
- PrinterSignalStation対応(TCP/IPのみ)



また、プリントサーバの設定は、初心者および管理者向けに多彩なツールを用意し、添付のソフトウェアCD-ROMに収録しています。

本書をお読みになり、プリントサーバを十分にご活用ください。

2004年10月 初版

マニュアルの種類と使い方

プリントサーバ本体や付属のソフトウェアの取り扱い方を説明したマニュアルには、「セットアップガイド」(本書)と「オンラインマニュアル」があります。

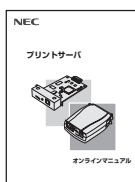
オンラインマニュアルは、添付のソフトウェアCD-ROMの[MANUAL]フォルダにPDFファイルとして収録されています。オンラインマニュアルの開き方については **x** ページをご覧ください。また、各ソフトウェアの詳細については画面上の「ヘルプ」をご覧ください。

それぞれ、目的に応じてマニュアルをお読みいただき、プリントサーバを十分ご活用ください。

NEC プリントサーバ セットアップガイド(本書)



プリントサーバを箱から取り出して、利用できるまでの設定手順やソフトウェアのインストールなど操作の基本的なことおよびプリンタ本体が正しく動作しない場合の対処方法をこの1冊で説明しています。セットアップガイドはいつでもご覧になれるようにお手元に置いてください。



NEC プリントサーバ オンラインマニュアル

プリントサーバのソフトウェアのインストール、およびネットワークでプリントサーバを活用するための設定手順などについて詳細に説明しています。また、製品本体が正しく動作しない場合の対処方法を説明しています。

マニュアルの読み方

Windows Me/98/XP/Server 2003/2000/NT4.0をお使いの方は、Adobe Acrobat ReaderあるいはAdobe Readerを使用してオンラインマニュアルを閲覧することができます。

本セットアップガイドと、付属のソフトウェアCD-ROMに収録のオンラインマニュアルを使いやすくお読みいただくために、ixページに簡単な目的別のガイドを記載しております。

✓ チェック

1ページから始まる「安全にお使いいただくために」にはプリントサーバを安全にお使いいただくための注意事項が記載されています。必ずお読みください。

本書の読み方

本書はプリンタのLANボード用スロットに取り付けるLANボード(LAN標準対応プリンタのLANボード含む)とプリンタの平行ポートに差し込むLANアダプタの共通のマニュアルです。

本書を参照し設定を行う場合は、LANボードをお使いの方は「1章 LANボードの取り付けと接続」(9ページ)、LANアダプタをお使いの方は「2章 LANアダプタの取り付けと接続」(19ページ)を参照してください。

ソフトウェアのインストールおよび設定では、MultiImpact 700XX2でPR-NP-06(LANボード)を使用した場合を例にあげて説明します。他プリンタおよびPR-NP-07(LANアダプタ)をお使いの場合は、機種名を読み替えてご覧ください。

目的別マニュアルガイド

セットアップガイド

プリントサーバ(LANボード)を取り付ける	1章 LANボードの取り付けと接続
ネットワークケーブルを接続する	
プリントサーバ(LANアダプタ)を取り付ける	2章 LANアダプタの取り付けと接続
ネットワークケーブルを接続する	
ソフトウェアをインストールする	3章 ソフトウェアのインストール
各OSでLPRプロトコルを使って印刷する	4章 コンピュータの設定
コンピュータのネットワークの設定をする	
プリントサーバが正常に動作しないとき	5章 困ったときには
ユーザーサービスについて	6章 ユーザサポートについて

オンラインマニュアル

ソフトウェアをインストールする	1	ソフトウェアのインストール
ソフトウェアを使って基本的な設定を行う		
Windows Me/98でIPP、LPR、NetBEUIを使って印刷する	2	Windows Me/98の セットアップ
Windows Me/98ネットワークの設定をするには?		
Windows XP/Server 2003でIPP、LPRを使って印刷する	3	Windows XP/Server 2003の セットアップ
Windows XP/Server 2003でネットワークの設定をするには?		
Windows 2000でIPP、LPR、NetBEUIを使って印刷する	4	Windows 2000の セットアップ
Windows 2000でネットワークの設定をするには?		
Windows NT 4.0でIPP、LPR、NetBEUIを使って印刷する	5	Windows NT 4.0の セットアップ
Windows NT 4.0でネットワークの設定をするには?		
UNIXでLPD、FTPを使って印刷する	6	UNIXのセットアップ
UNIXでネットワークの設定をするには?		
NetWareでIPX/SPXを使って印刷する	7	NetWareのセットアップ
NetWareでネットワークの設定をするには?		
ソフトウェアについて	8	ユーティリティの詳細
ソフトウェアを使って詳細な設定をする		
うまく印刷できない、思うように動作しない	9	故障かな?と思ったら
プリントサーバの性能は?	10	技術情報
どこに記載されているのか調べる		索引

オンラインマニュアルの開き方

オンラインマニュアルはPDFファイル形式です。オンラインマニュアルをご覧になるには、Adobe Acrobat Reader 4.0以上あるいは、Adobe Reader(添付のソフトウェアCD-ROMに収録されています。)が必要です。あらかじめインストールしてください。

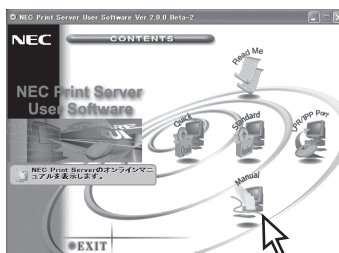
① お使いのOS(日本語版)を起動する。

② ソフトウェアCD-ROMをセットする。

「ソフトウェアCD-ROMメニュー」が起動します。

お使いのコンピュータによっては、自動的にメニュープログラムが立ち上がらない場合があります。その場合は、CD-ROMのルートディレクトリにある「SETUP.exe」を実行してください。

③ [Manual]をクリックする。



Adobe Readerが起動して、オンラインマニュアルのトップページが表示されます。



目次

安全にかかわる表示		DIP SW3：自己診断結果と 設定情報の印刷(Diagnostic / Configuration Print)	23
はじめに	vi	3 プリンタに取り付ける	24
マニュアルの種類と使い方	vii	4 ネットワークに接続する	25
マニュアルの読み方	vii	5 電源をONにする	26
本書の読み方	viii	6 自己診断テストや設定内容を 印刷する	27
目的別マニュアルガイド	ix	自己診断印刷例	27
オンラインマニュアルの開き方	x	設定内容印刷例	28
安全にお使いいただくために	1	ソフトウェアを起動する	29
安全上のご注意	1		
プリントサーバについて	6		
特長	6		
動作環境	7	3章 ソフトウェアのインストール..	29
使用上のご注意	8	ソフトウェアCD-ROMについて	30
1章 LANボードの取り付けと接続. 9	9	「Quick Setup」で設定する	31
1 箱の中身を確認する	10	TCP/IPの設定	33
2 各部の名称を確認する	11	設定内容の確認	34
Pushスイッチの操作	12		
工場出荷設定の初期化 (Factory Default)	12	4章 コンピュータの設定	37
自己診断結果と設定情報の印刷 (Diagnostic/Configuration Print)	12	Windows XP/Server 2003の場合	38
3 プリンタに取り付ける	13	Standard TCP/IP Port(LPR) 印刷機能を使用する場合	38
4 ネットワークに接続する	15	Windows 2000の場合	40
5 電源をONにする	16	Standard TCP/IP Port(LPR) 印刷機能を使用する場合	40
6 自己診断テストや設定内容を 印刷する	17		
自己診断印刷例	17	5章 困ったときには	43
設定内容印刷例	18	導入時の障害	43
2章 LANアダプタの取り付けと 接続	19	6章 ユーザサポートについて	45
1 箱の中身を確認する	20	お客様登録の方法	46
2 各部の名称を確認する	21	インターネットで登録する	46
DIPスイッチの設定	22	「FAX」で登録する	46
DIP SW2：工場出荷設定の 初期化(Factory Default)	22	保証について	47
		修理に出される前に	47
		保守サービスについて	48
		NEC安心サービス便	48
		持ち込み修理サービス	48
		寿命について	49

補修用部品について	49
情報サービスについて	49
廃棄について	49



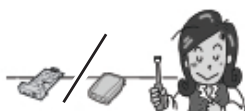
安全にお使いいただくために

安全上のご注意

ここで示す注意事項はプリントサーバを安全にお使いになる上で特に重要なものです。この注意事項の内容をよく読んで、ご理解いただき、プリントサーバをより安全にご活用ください。記号の説明については表紙の裏の「安全にかかわる表示」を参照してください。
なお、本書では主にLANアダプタで描き表しています。



分解・修理・改造
はしない



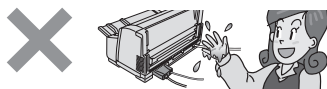
マニュアルに記載されている場合を除き、分解したり、修理/改造/点検/調整を行ったりしないでください。正常に動作しなくなるばかりでなく、感電や火災の原因となるおそれがあります。

煙や異臭、異音が
したら電源OFF



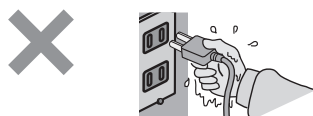
万一、煙、異臭、異音などが生じた場合は、ただちにプリントサーバおよびプリンタ本体の電源をOFFにして電源プラグをコンセントから抜いてください。その後、販売店にご連絡ください。そのまま使用すると火災の原因となるおそれがあります。

ぬれた手で
触らない



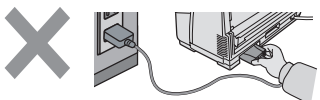
プリントサーバがプリンタに取り付けられているときに、ぬれた手でプリントサーバやプリンタに触らないでください。ぬれた手で触ると感電するおそれがあります。

ぬれた手で電源
プラグを触らない



ぬれた手で電源プラグの抜き差しをしないでください。感電するおそれがあります。

取り外すときは
電源プラグを抜く



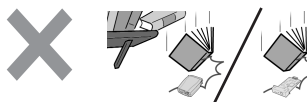
プリントサーバを取り外すときは、必ずプリンタ本体および専用ACアダプタの電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。故障の原因になります。

プリントサーバ
およびプリンタ内に
異物を入れない



プリンタ本体およびプリントサーバ内に水などの液体、ピンやクリップなどの異物を入れないでください。火災や感電、故障の原因となります。もし入ってしまったときは、すぐプリンタ本体およびプリントサーバの電源をOFFにして、電源プラグをコンセントから抜いて、販売店に連絡してください。

衝撃を与えない



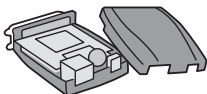
プリントサーバに衝撃を与えないでください。万一衝撃を与え、破損した場合は、プリンタ本体および専用ACアダプタの電源プラグをコンセントから抜いて販売店にご連絡ください。そのまま使用すると、火災、感電のおそれがあります。

火の中に
投げ入れない



プリントサーバを火の中に投げ入れないでください。プラスチック部分が溶け出して、有害な成分が発生することがあります。

カバーは外さない



プリントサーバのカバー(筐体)を外した状態では使用しないでください。感電のおそれがあります。

⚠ 注意

高温注意



長時間プリントサーバを使用した後、取り外したり、DIPスイッチを変更したりする場合は、十分に冷めてから行ってください。プリントサーバは長時間使用していると高温になり、触るとやけどするおそれがあります。

損傷した専用ACアダプタは使わない



専用ACアダプタが破損した場合は、ビニールテープなどで補修して使用しないでください。補修した部分が過熱し、火災や感電の原因となるおそれがあります。損傷したときは、すぐに使用をやめてください。

専用ACアダプタを抜くときはコードを引っ張らない



電源プラグを抜くときはプラグ部分を持って行ってください。コード部分を引っ張るとコードが破損し、火災や感電の原因となるおそれがあります。

専用ACアダプタに薬品類をかけない



専用ACアダプタに殺虫剤などの薬品類をかけないでください。コードの被覆が劣化し、感電や火災の原因となることがあります。

専用ACアダプタ
以外は使わない



プリントサーバに添付されている専用ACアダプタ以外のコードを使わないでください。専用ACアダプタに定格以上の電流が流れると火災になるおそれがあります。

100V以外の
コンセントに
差し込まない

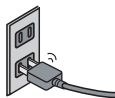


100V
専用



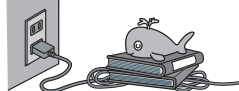
電源は指定された電圧、電流の壁付きコンセントをお使いください。指定外の電源を使うと火災や漏電になることがあります。

電源プラグを
中途半端に
差し込まない



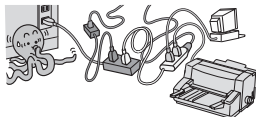
電源プラグはしっかりと差し込んでください。中途半端に差し込んだまま、ほこりがたまると接触不良の発熱による火災の原因となるおそれがあります。また、プラグ部分は時々抜いて、乾いた布でほこりやゴミをよくふき取ってください。ほこりがたまったらまで、水滴などが付くと発熱し、火災になることがあります。

電源コードは
曲げたり
ねじったりしない



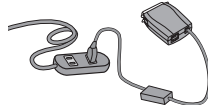
専用ACアダプタの電源コードを無理に曲げたり、ねじったり、束ねたり、ものを載せたり、はさみ込んだりしないでください。またステーブルなどで固定することも避けてください。コードが破損し、火災や感電の原因となるおそれがあります。

電源コードを
たこ足配線に
しない



コンセントに定格以上の電流が流れると、コンセントが過熱して火災の原因となるおそれがあります。

延長コードは
使用しない



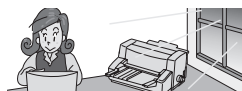
添付の専用ACアダプタだけでコンセントに届かない場所に設置しないでください。延長コードの過容量、延長コードへのコンセントの差し込みにより発熱するおそれがあります。

移動時は
電源プラグを抜く



プリントサーバを移動させる場合は、プリンタ本体および専用ACアダプタの電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。コードが傷つき、火災、感電の原因となることがあります。

温度変化の激しい
ところには置かない



直射日光の当たる場所、湿気が多い場所、温度変化の激しい場所(暖房機、エアコン、冷蔵庫などの近く)にはプリントサーバおよび専用ACアダプタは設置しないでください。温度変化により内部の温度が上がったり、結露現象が起こったりして、故障の原因となるばかりでなく、異常動作したり、火災を引き起こしたりすることがあります。

雷が鳴りだしたら
触らない



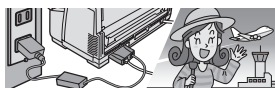
雷が発生しそうなときはプリンタ本体および専用ACアダプタの電源プラグをコンセントから抜いてください。また雷が鳴りだしたらケーブル類も含めてプリンタおよびプリントサーバには触らないでください。火災・感電の原因となります。

ラジオ、テレビの近くに
設置しない



ラジオやテレビの近くには設置しないでください。そばで使用すると、ラジオやテレビの受信機などに受信障害を与えることがあります。

長期間使用しない
ときは電源プラグ
を抜く



連休などで長期間ご使用にならない場合は、安全のためプリンタ本体および専用ACアダプタの電源プラグを抜いてください。

プリントサーバについて

特 長

プリントサーバは、10BASE-T/100BASE-TXに対応しております。プリントサーバをご利用いただくとイーサネットとプリンタを直接接続するので、イーサネットケーブルが敷設されている場所であればどこでもプリンタを設置することができます。また、イーサネット内であればどこからでも印刷を行うことができるので、1台のプリンタを複数のユーザで共有することもできます。

さまざまなプロトコルに対応

TCP/IP、IPX/SPX(NetWare)、NetBEUIのプロトコルに対応しています。

100BASE-TX/10BASE-Tに対応

ネットワーク内の通信速度に合わせて自動的に切り替わります。

IPP(Internet Printing Protocol)に対応

印刷プロトコルIPPを搭載しています。IPPを利用すれば、インターネットを通じて遠隔地にあるプリンタに対して印刷を行うことや、遠隔地からの印刷を受けることができます。

NetBEUIに対応

Microsoftネットワーク共有サービスのプリンタ共有機能に対応していますので、Windowsのネットワークコンピュータから簡単に設定、印刷ができます。

Windows Me/98におけるPeer to Peer印刷に対応

標準添付のNEC Print Server Portを使用すると、Windows Me/98環境でピア・ツー・ピア印刷を行うことができます。NEC Print Server Portは、IPPとLPRを統合したWindows Me/98で動作するクライアントソフトウェアです。

HTTP搭載で、WWWブラウザから設定可能

Microsoft Internet ExplorerやNetscape NavigatorなどのWebブラウザを利用して、プリントサーバの設定やプリンタの状態を確認することができます。

NetWareのNDSに対応

NetWareのNDSに対応していますので、大規模ネットワークでもご利用できます。

PrinterSignalStationに対応

プリンタのステータス表示を容易に行うことができます。プリンタ状態監視ソフトウェア「PrinterSignalStation®」に対応しています。

動作環境

製品に必要な環境は、以下のとおりです。

ネットワークに接続するために必要な機器

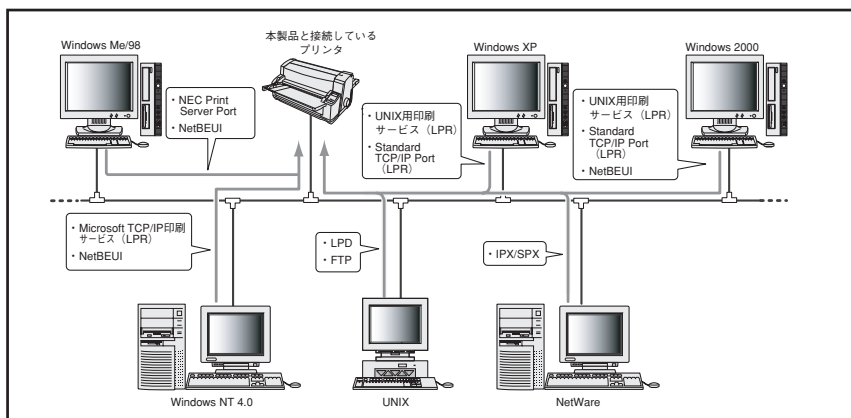
- ストレートネットワークケーブル(10BASE-T環境ではカテゴリ3以上、100BASE-TX環境ではカテゴリ5以上)
- イーサネットハブ(HUB)
- プリンタ本体

対応OS

- Windows Me/98/XP/Server 2003/2000 日本語版
- Windows NT 4.0 日本語版
- UNIX
- NetWare 3.x/4.x/5.x 日本語版

対応コンピュータ

ネットワークインタフェースを持ち、上記OSが動作するコンピュータ



本製品は、PrintAgent、NEC Internet Printing System(IPP)、NEC TCP/IP Portには対応していません。

接続対象プリンタ*

- PR-NP-06(LANボード) : MultiImpact 700XX2・700XX2N(標準搭載)・700JX2、MultiImpact 750/560(標準搭載)、PR-D750/210
- PR-NP-07(LANアダプタ) : MultiImpact 201MX2・201HX、PC-PR201/40・101/63、MultiImpact 700XX2・700JX2・700EX・700LX、PC-PR750/850、PR-D750/210

* 2004年10月現在

動作条件	内 容
動作環境	温度：5℃～38℃ 湿度：10%～85%（ただし、結露状態でないこと）
保存環境条件	温度：-25℃～60℃ 湿度：0%～90%（ただし、結露状態でないこと）
消費電力	2.0W(LANアダプタ)
適合規格	VCCI Class-B*

* 漢字ラインプリンタ接続時はClass-Aとなります。

使用上のご注意

プリントサーバを取り扱うときには次の点について注意してください。

プリンタを確認する

プリンタに添付のマニュアルを参照して、本製品がプリンタに取り付けられることを確認してください。

手順に従ってプリンタに取り付ける

プリンタへの取り付け手順は本書、セットアップガイドで詳しく説明しています。プリンタのマニュアルも併せて参照してください。

指定のツイストペアケーブルを使用する

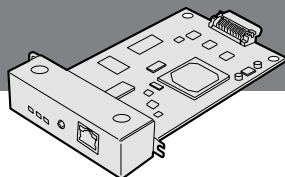
ストレートケーブルをご用意ください。10BASE-T環境の場合、カテゴリ3以上のストレートネットワークケーブルが必要です。100BASE-TX環境の場合、カテゴリ5以上のストレートネットワークケーブルが必要です。

ネットワーク管理者(アドミニストレータ)が作業する

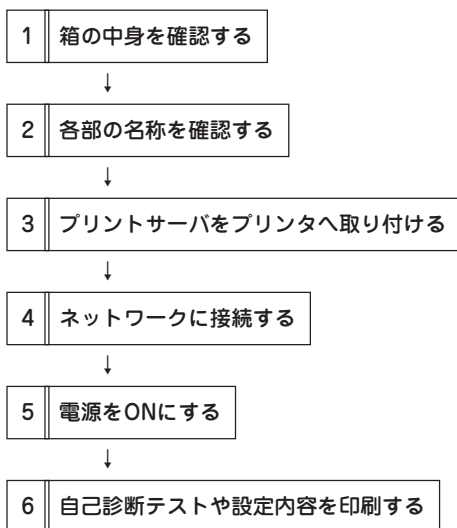
プリントサーバを取り付けたプリンタのネットワークへのインストールは、ネットワーク管理者が行ってください。

1章

LANボードの取り付けと接続



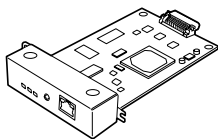
この章では、お買い上げになったプリントサーバ(LANボード)の箱を開けてから、中身を確認し、自己診断印刷、ネットワークで使えるようになるまでを以下の手順で説明します。



1 箱の中身を確認する

箱を開けて、まず次のものがすべてそろっていることを確認し、それぞれの点検を行ってください。万一足りないものや損傷しているものがある場合には、販売店に連絡してください。

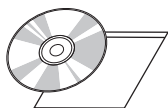
プリントサーバ(LANボード)



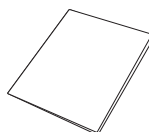
セットアップガイド(本書)



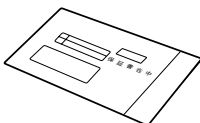
ソフトウェアCD-ROM
(オンラインマニュアル収録)



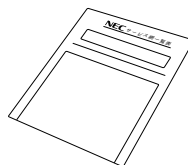
ソフトウェアのご使用条件*



保証書*



NECサービス網一覧表*



固定ネジ(2本)*



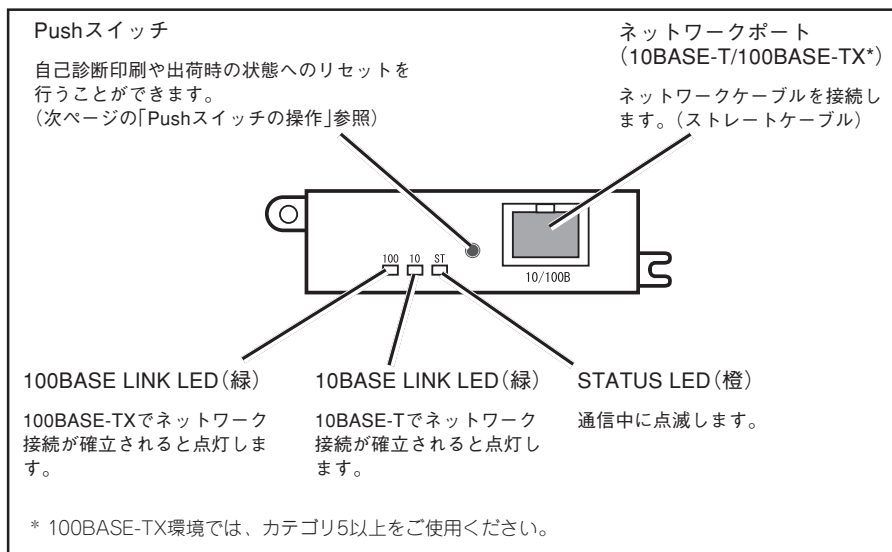
* LANボード標準搭載プリンタには添付されておりません。

重要

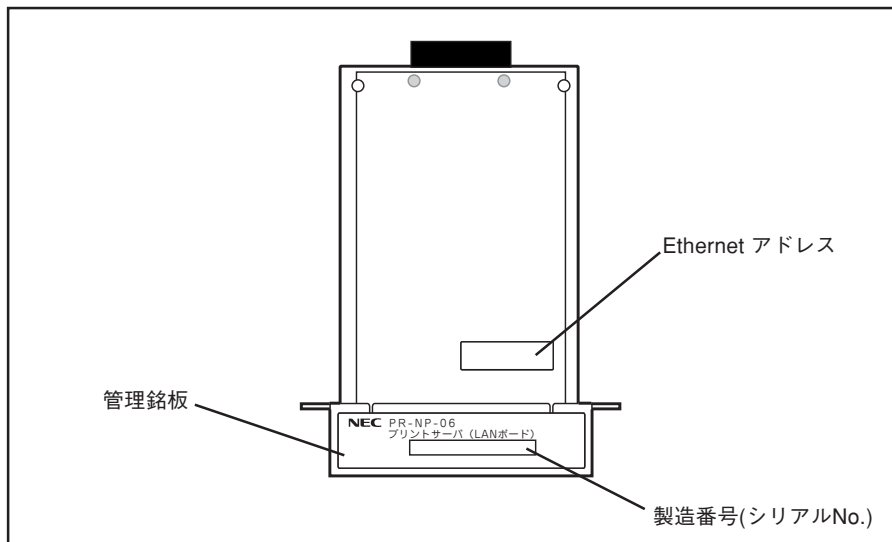
プリントサーバの箱を開けたら保証書、NECサービス網一覧表はなくさないように大切に保管してください。

2 各部の名称を確認する

プリントサーバ(LANボード)の各部の名称と機能について説明します。
使用する前にそれぞれの名称と位置などを確認してください。



パネル正面



パネル裏面

Pushスイッチの操作

プリントサーバのパネル正面にあるPushスイッチの操作について説明します。

工場出荷設定の初期化(Factory Default)

プリントサーバの設定を工場出荷時の設定に戻すための設定です。

- 1 プリンタの電源をOFFにする。
- 2 プリントサーバのPushスイッチを押したまま、プリンタの電源をONにする。

そのままPushスイッチを2秒以上押し続けると、工場出荷時の設定に初期化されます。

✓チェック

- Pushスイッチの押し続けている時間が短い場合は、STATUS LEDが1秒周期で点滅しますのでその場合はプリンタの電源をOFFして、再度初期化の操作を行ってください。
- 初期化操作を行った場合は、自己診断/設定値印刷を行って初期化されていることを確認してください。

自己診断結果と設定情報の印刷(Diagnostic/Configuration Print)

プリントサーバの自己診断結果と、設定情報を印刷します。

- 1 プリンタの電源をONにする。
- 2 プリンタが印刷可能な状態(印刷可ランプ点灯)でプリンタに用紙がセットされていることを確認する。
- 3 Pushスイッチを2秒以上押し続ける。

スイッチを放すと自己診断結果と設定情報が印刷されます。

✓チェック

Pushスイッチを放しても印刷が開始されない場合は、再度5秒位を目安に押し続けてから離す作業を行ってください。

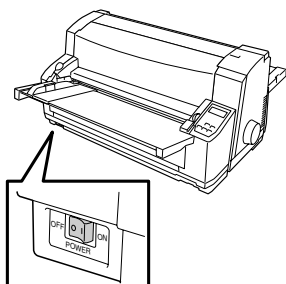
3 プリンタに取り付ける

ここでは、プリントサーバをMultImpact 700XX2に取り付ける手順を例にとって説明します。

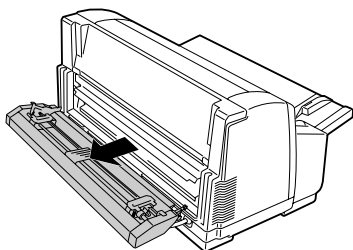
— ✓ チェック —

- プリントサーバの取り付けは、必ずプリンタの電源スイッチをOFFにし、電源コードを外した状態で行ってください。
- プリントサーバを一度でも他のネットワークで利用した場合は、「Pushスイッチの操作」(12ページ)を参照して、設定内容を初期化してから利用してください。

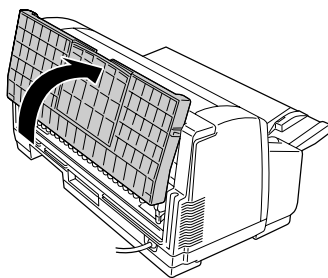
- 1** プリンタの電源がOFFであることを確認し、プリンタの電源コードを抜く。



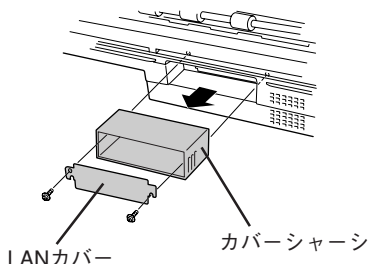
- 2** オプションのリアトラクタフィーダがあるときは取り外す。



- 3** スタックが付いているときは、スタックカを上げる。



- 4** 下図に示す2カ所のネジを取り外し、LANカバー、カバーシャーシを取り外す。

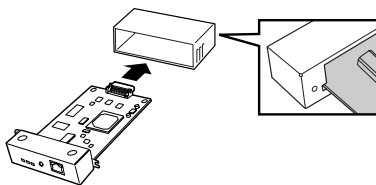


— ✓ チェック —

LANカバーはLANボードを取り外したときに必要です。なくさないように保管しておいてください。

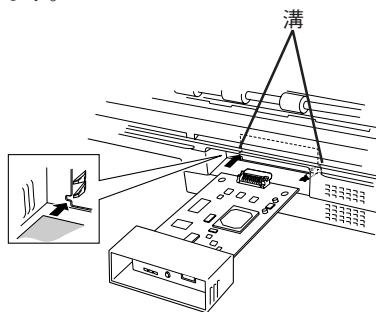
5 LANボードをカバーシャーシに差し込む。

カバーシャーシの溝に沿わせて差し込みます。



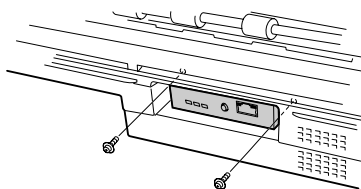
6 プリンタ内にLANボードを取り付ける。

プリンタ内の溝にLANボードを沿わせながら、カバーシャーシごと押し込みます。



7 LANボードを手順4で取り外したネジで固定する。

これでLANボードの取り付けは完了です。



✓ チェック

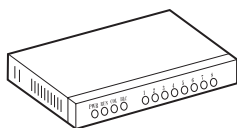
- LANボードは必ずネジで固定してください。
- LANボードはパネルの部分を持って取り扱い、電子部品やコネクタと接続する部分には、触れないようにしてください。

4 ネットワークに接続する

✓チェック

100BASE-TX環境でお使いの場合は、100BASE-TX対応のイーサネットハブ(HUB)とネットワークケーブル(カテゴリ5以上)、10BASE-T環境でお使いの場合は、カテゴリ3以上のネットワークケーブルをご用意ください。

プリントサーバをネットワークに接続するためには、以下のものがが必要です。

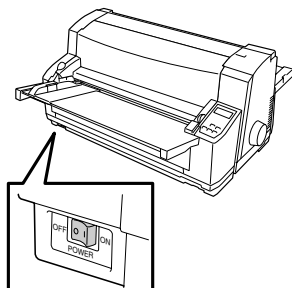


イーサネットハブ(HUB)

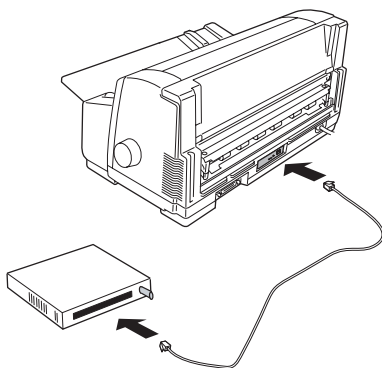


ネットワークケーブル
(ストレートケーブル)

- ① プリンタの電源をOFFにする。



- ② プリントサーバのネットワークポート(10BASE-T/100BASE-TX)にネットワークケーブルを接続する。
- ③ イーサネットハブ(HUB)に、ネットワークケーブルのもう一方を接続する。

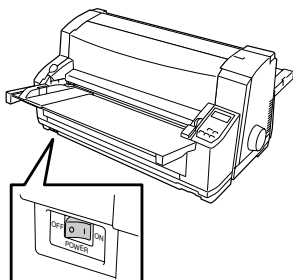


5 電源をONにする

① プリンタの電源をONにする。

プリンタが正常に動作したことを確認してください。

背面にある 10BASE LINK LED または 100BASE LINK LED が点灯したことを確認してください。



6 自己診断テストや設定内容を印刷する

✓ チェック

- 自己診断／設定内容の印刷を行う場合は、必ずプリンタに用紙がセットされていることを確認してください。
- プリントサーバを初めて使用する場合は必ず自己診断テストを印刷してください。

プリントサーバは、Pushスイッチの操作によって自己診断を行い、その結果を出力する機能（自己診断／設定内容の印刷）を搭載しています。自己診断では、ハードウェアやネットワークのテストを行うので、故障の原因やネットワークインターフェースの状態を確認することができます。自己診断結果にNGがある場合は、「5章 困ったときには」の「導入時の障害」(43ページ)をご覧ください。

プリンタが印刷可能状態(印刷可ランプ点灯)でPushスイッチを2秒以上押し続けて放してください(12ページ参照)。自己診断の印刷例を次に示します。

自己診断印刷例

プリントサーバの自己診断の印刷例を以下に示します。ここでの設定は、出荷時の設定です。

NEC PR-NP-06 Version 1.0.0

*** Diagnostic report ***

ROM Check : Ok stat : CEF4 FFFF 0000 0000

ROM Check : Ok stat : 0000 0000 0000 0000

NIC Check : Ok addr : 00:80:92:1D:30:DC 100BASE-TX

EEPROM Check : Ok stat : 9807 9807 0000 0000

設定内容印刷例

自己診断の印刷後に続いてユーティリティなどで設定した内容が印刷されます。

設定の内容確認や変更時の確認にご利用ください。

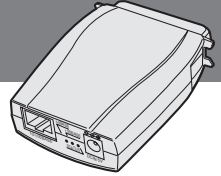
設定項目の一覧はオンラインマニュアルを参照してください。

```
*** Configuration report ***
<< Configure General >>
  Change root Password      : " "
  LAN Interface             : AUTO
<< Configure TCP/IP >>
  TCP/IP Protocol          : ENABLE
  DHCP/BOOTP              : ENABLE
  RARP                     : ENABLE
  HTTP                    : ENABLE
  IP Address               : 0.0.0.0
  Subnet Mask              : 0.0.0.0
  Default Gateway         : 0.0.0.0
  Use FTP/LPD Banner      : NO
<< Configure TCP/IP - DNS >>
```

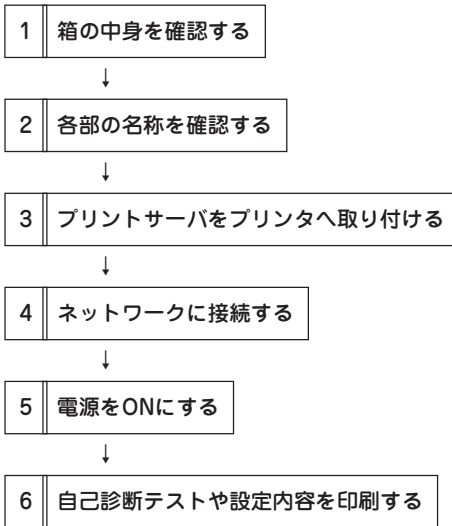
```
&
<< Configure SNMP >>
  Authentic Community      : " *****"
  Trap Community          : " public"
  Trap Address(IP)       : 0.0.0.0
  SysContact              : " "
  SysName                 : " NEC-0108DC"
  SysLocation             : " "
  EnableAuthenTrap       : 2
<< Configure Printer Port >>
  BOJ String(lp)         : " "
  EOJ String(lp)         : " "
  BOJ String(sjis/euc)   : " "
  EOJ String(sjis/euc)   : " ¥f"
  Printer Emulation      : PR201
  TAB Size(char.)        : 8
  Page Width(char.)      : 0
  Page Length(line)      : 0
  Print Port Mode        : DISABLE
  Centronics I/F Timing  : Standard
  InputPrime Output      : ENABLE
```

2章

LANアダプタの取り付けと接続



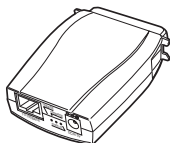
この章では、お買い上げになったプリントサーバ(LANアダプタ)の箱を開けてから、中身を確認し、自己診断印刷、ネットワークで使えるようになるまでを以下の手順で説明します。



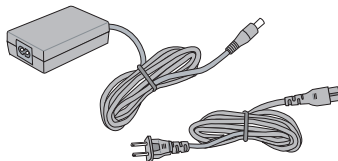
1 箱の中身を確認する

箱を開けて、まず次のものがすべてそろっていることを確認し、それぞれの点検を行ってください。万一足りないものや損傷しているものがある場合には、販売店に連絡してください。

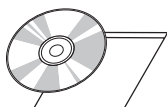
プリントサーバ(LANアダプタ)



専用ACアダプタ



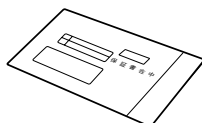
ソフトウェアCD-ROM
(オンラインマニュアル収録)



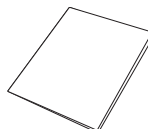
セットアップガイド(本書)



保証書



ソフトウェアのご使用条件



NECサービス網一覧表

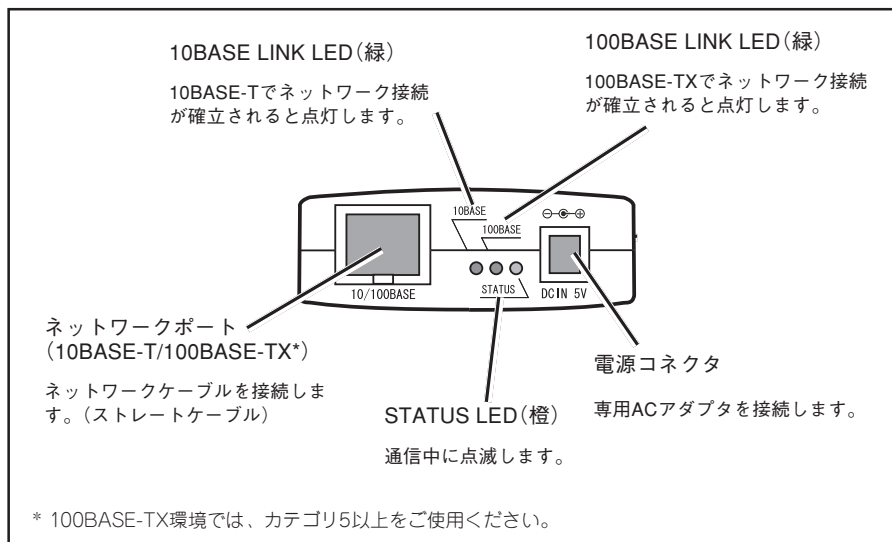


重要

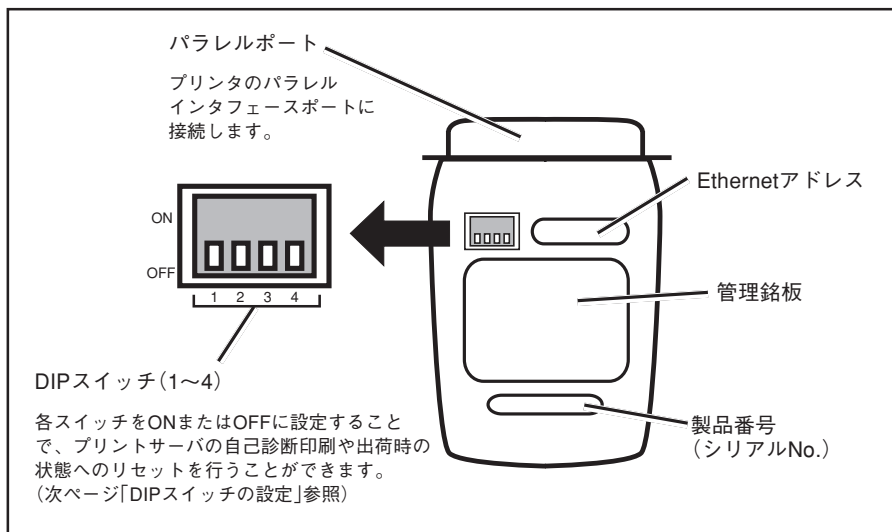
プリントサーバの箱を開けたら保証書、NECサービス網一覧表は、なくさないように大切に保管してください。

2 各部の名称を確認する

プリントサーバ(LANアダプタ)の各部の名称と機能について説明します。使用する前にそれぞれの名称と位置などを確認してください。



本体の正面



本体の底面

DIPスイッチの設定

プリントサーバ本体の裏面にある4極のDIPスイッチの設定について説明します。

スイッチ番号	機能概要	ON/OFF*	動作
1	(未使用)	OFF	通常
2	Factory Default	OFF	通常
		ON	設定内容の初期化を行う。(工場出荷設定)
3	Diagnostic / Configuration Print	OFF	通常
		ON	自己診断/設定内容の印刷を行う。
4	(未使用)	OFF	通常

*網掛け部は工場出荷設定を表します。

重要

DIPスイッチの設定を変更した場合は、プリントサーバの専用ACアダプタをACコンセントから抜き、再び差し込んで電源を入れ直してください。

DIP SW2：工場出荷設定の初期化(Factory Default)

DIPスイッチはプリントサーバの設定を工場出荷時の設定に戻すための設定です。

ON： プリントサーバの電源が投入された時、工場出荷時の設定に戻ります。

① プリンタの電源をOFFにする。

プリントサーバの専用ACアダプタが接続されていない状態であることを確認してください。

② DIPスイッチの2番をONにする。

③ プリントサーバに専用ACアダプタで電源を投入後、プリンタの電源をONにする。

数十秒で工場出荷時の設定への変更が完了します。

④ プリンタの電源をOFFにしてから、プリントサーバの専用ACアダプタをACコンセントから抜き、DIPスイッチの2番をOFFにする。

DIPスイッチ2をONにしたままの場合、プリントサーバの電源を投入するたびに工場出荷時の設定に戻ります。

DIP SW3：自己診断結果と設定情報の印刷(Diagnostic / Configuration Print)

DIPスイッチ3は、プリントサーバの自己診断結果と設定情報を印刷するための設定です。ただし、フォントを搭載しているプリンタに接続している場合のみ印刷可能です。

① プリンタの電源をOFFにする。

プリントサーバの専用ACアダプタが接続されていない状態であることを確認してください。

② DIPスイッチの3番をONにする。

プリントサーバの自己診断結果と設定情報を印刷します。

③ プリントサーバに専用ACアダプタで電源を投入後、プリンタの電源をONにする。

自己診断／設定内容の印刷が開始されます。

④ 自己診断／設定内容の印刷が完了したら、プリンタの電源をOFFにする。

⑤ プリントサーバの専用ACアダプタをACコンセントから抜き、DIPスイッチの3番をOFFにする。

DIPスイッチ3をONにしたままの場合、プリントサーバの電源を投入するたびにプリントサーバの自己診断結果と設定情報を印刷します。

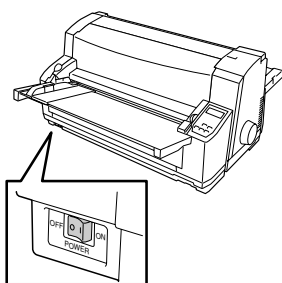
3 プリンタに取り付ける

ここでは、プリントサーバをMultilImpact 700XX2に取り付ける手順を例にとって説明します。

✓チェック

- プリントサーバの取り付けは、必ずプリンタの電源コードを外した状態で行ってください。
- プリントサーバは、誤動作および破損防止のため着脱中以外は手を触れないでください。
- プリントサーバを一度でも他のネットワークで利用した場合は、「DIPスイッチの設定」(22ページ)を参照して、設定内容を初期化してから利用してください。

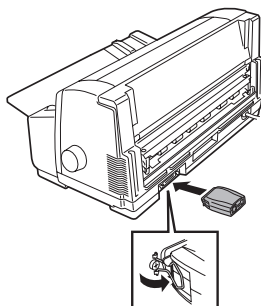
- 1** プリンタの電源がOFFであることを確認し、プリンタの電源コードを抜く。



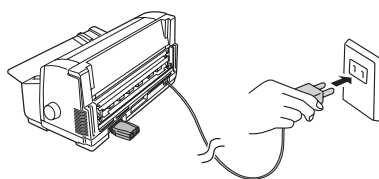
- 2** プリンタの平行インターフェースコネクタにプリントサーバを接続する。

✓チェック

この時、プリントサーバに専用ACアダプタが接続されていないことを確認してください。

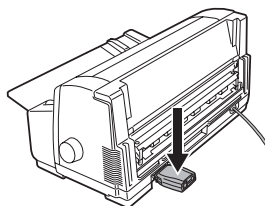


- 3** プリンタの電源コードをコンセントに差し込む。



✓チェック

プリントサーバを下記の図のように取り付けられた状態で「↓」方向に加重を加えると破損の原因となりますので注意してください。

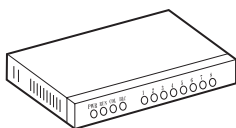


4 ネットワークに接続する



100BASE-TX環境でお使いの場合は、100BASE-TX対応のイーサネットハブ(HUB)とネットワークケーブル(カテゴリ5以上)、10BASE-T環境でお使いの場合は、カテゴリ3以上のネットワークケーブルをご用意ください。

プリントサーバをネットワークに接続するためには、以下のものがが必要です。

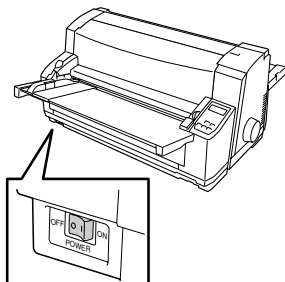


イーサネットハブ(HUB)



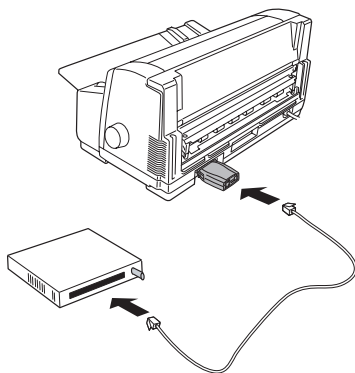
ネットワークケーブル
(ストレートケーブル)

- 1 プリントサーバに専用ACアダプタが接続されていないことを確認し、プリンタの電源をOFFにする。



- 2 プリントサーバのネットワークポート(10BASE-T/100BASE-TX)にネットワークケーブルを接続する。

- 3 イーサネットハブ(HUB)に、ネットワークケーブルのもう一方を接続する。

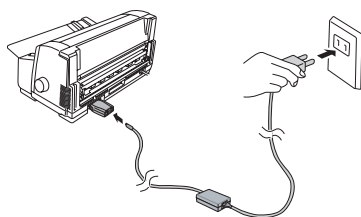


5 電源をONにする

① 専用ACアダプタのプラグをプリントサーバの電源コネクタに差し込む。

② 専用ACアダプタをコンセントに接続する。

背面にある10BASE LINK LEDまたは100BASE LINK LEDが点灯したことを確認してください。

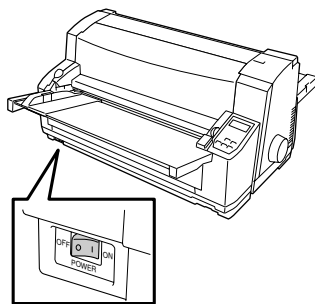


✓チェック

プリントサーバに付属している専用ACアダプタ以外のものを使用しないでください。故障の原因となります。

③ プリンタの電源をONにする。

プリンタが正常に動作したことを確認してください。



6 自己診断テストや設定内容を印刷する

✓ チェック

- 自己診断／設定内容の印刷を行う場合は、必ずプリンタの電源を切ってから必要な設定を行ってください。
- プリントサーバを初めて使用する場合は必ず自己診断テストを印刷してください。

プリントサーバは、DIPスイッチの操作によってプリンタの立ち上げ時に自己診断を行い、その結果を出力する機能(自己診断／設定内容の印刷)を搭載しています。自己診断では、ハードウェアやネットワークのテストを行うので、故障の原因やネットワークインターフェースの状態を確認することができます。自己診断結果にNGがある場合は、「5章 困ったときには」の「導入時の障害」(43ページ)をご覧ください。

DIPスイッチの3番をONにし、プリントサーバとプリンタの電源を入れてください(23ページ参照)。自己診断の印刷例を次に示します。

自己診断印刷例

プリントサーバの自己診断の印刷例を以下に示します。ここでの設定は、出荷時の設定です。

NEC PR-NP-07 Version 1.0.0

*** Diagnostic report ***

ROM Check : Ok stat : 0199 FFFF 0000 0000

ROM Check : Ok stat : 0000 0000 0000 0000

NIC Check : Ok addr : 00:80:92:1D:30:DC 100BASE-TX

EEPROM Check : Ok stat : 9807 9807 0000 0000

DIPSW1 : OFF (ON : Test use only)

DIPSW2 : OFF (ON : Initialize configuration)

DIPSW3 : ON (ON : Diagnostic/Configuration print)

DIPSW4 : OFF (ON : Reserved)

設定内容印刷例

自己診断の印刷後に続いてユーティリティなどで設定した内容が印刷されます。設定の内容確認や変更時の確認にご利用ください。

設定項目の一覧はオンラインマニュアルを参照してください。

```
*** Configuration report ***
<< Configure General >>
  Change root Password
  LAN Interface                : " "
<< Configure TCP/IP >>      : AUTO
  TCP/IP Protocol
  DHCP/BOOTP                  : ENABLE
  RARP                        : ENABLE
  HTTP                        : ENABLE
  IP Address                   : ENABLE
  Subnet Mask                  : 0.0.0.0
  Default Gateway             : 0.0.0.0
  Use FTP/LPD Banner          : 0.0.0.0
<< Configure TCP/IP - DNS >> : NO
```

```
&

<< Configure SNMP >>
  Authentic Community         : " *****"
  Trap Community              : " public"
  Trap Address(IP)           : 0.0.0.0
  SysContact                  : " "
  SysName                     : " NEC-1D30DC"
  SysLocation                 : " "
  EnableAuthenTrap           : 2
<< Configure Printer Port >>
  BOJ String(lp)              : " "
  EOJ String(lp)              : " "
  BOJ String(sjis/euc)        : " "
  EOJ String(sjis/euc)        : " ¥f"
  Printer Emulation           : PR201
  TAB Size(char.)             : 8
  Page Width(char.)           : 0
  Page Length(line)           : 0
  Print Port Mode              : DISABLE
  Centronics I/F Timing       : Standard
  Input Prime                  : ENABLE
```


3章

ソフトウェアのインストール

この章では、Windows環境でプリントサーバをご利用いただく場合の各種ソフトウェアのインストール方法について説明します。はじめて本ソフトウェアをインストールされる場合は、製品に添付のソフトウェアCD-ROMの「Quick Setup」をお勧めします。「Quick Setup」は、簡単なウィザード形式になっています。

ソフトウェアを起動する

Windows Me/98/XP/Server 2003/2000/NT4.0で動作しているコンピュータで、プリントサーバをご使用になる場合、ソフトウェアCD-ROMのインストールプログラムを使ってソフトウェアをインストールします。ソフトウェアCD-ROMは、ドライブにセットするだけで自動的にメニュープログラムが起動します。

ここでは、Windows XPを例にとり、ソフトウェアのインストール手順を説明します。

① Windows XP 日本語版を起動する。

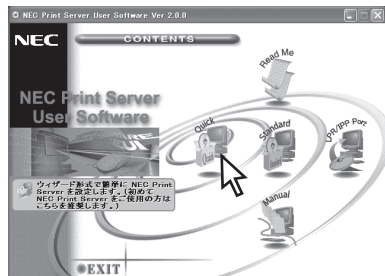
② ソフトウェアCD-ROMをセットする。

[NEC Print Server User Software]のメニュープログラムが自動的に起動します。

メインメニューの画面が表示されます。

お使いのコンピュータによっては、自動的にメニュープログラムが起動しない場合があります。その場合は、CD-ROMのルートディレクトリにある「AUTORUN.exe」を実行してください。

③ インストール方法を選択して、アイコンをクリックする。



ソフトウェアCD-ROMについて

プリントサーバに添付のソフトウェアCD-ROMは、Windows Me/98/XP/Server 2003/2000/NT4.0のコンピュータ環境に対応したソフトウェアを提供しています。

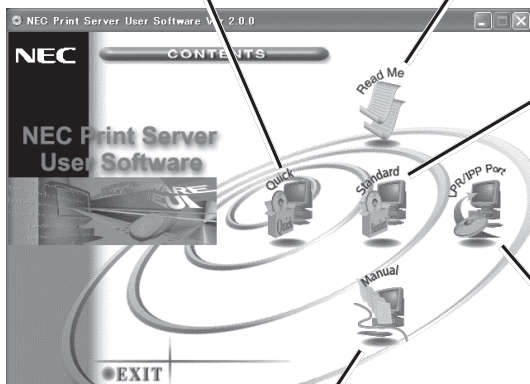
本ソフトウェアCD-ROMの構成は以下のとおりです。

Quick (Quick Setup)

プリントサーバを簡単に設定するためのインストールウィザードが起動します。印刷を行うまでの最低限必要なプリントサーバとコンピュータの設定を行います。プリントサーバをはじめお使いの方向けです。詳しいインストール手順については次ページからの「[Quick Setup]で設定する」をご覧ください。

Read Me (はじめにお読みください)

本CD-ROMを使用する上での注意事項が記載されています。ご使用になる前に、必ずお読みください。



Standard (Standard Setup)

プリントサーバを詳細に設定するための AdminManager を起動またはインストールします。ネットワークに詳しい方向けです。サブネットマスク等の詳細な設定を行いたい方は、Quick Setupの代わりにこちらをご利用ください。

Manual (オンラインマニュアル)

プリントサーバのオンラインマニュアルが起動します。マニュアルを読むために必要な Adobe Acrobat Reader あるいは Adobe Reader がインストールされていない場合は、自動的にインストーラが起動します。

LPR/IPP Port (NEC Print Server Portインストール)

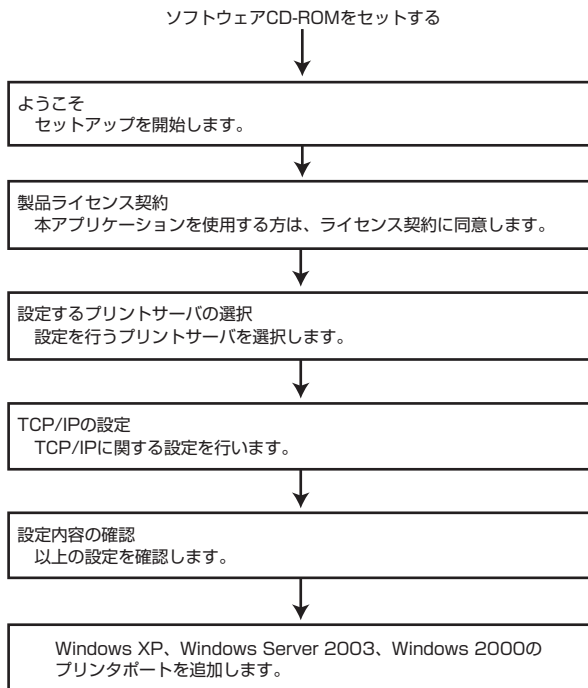
Windows Me/98から本装置へ直接印刷するためのネットワーク印刷クライアントソフトウェアをインストールします。Windows 2000/XP/Server 2003/NT 4.0では動作しません。LPR (プリントサーバ専用) または IPP を選択することができます。新たに印刷環境をコンピュータに設定される方は、インストールしてください。

「Quick Setup」で設定する

「Quick Setup」は、プリントサーバを利用するための簡易インストールウィザードです。ご使用のWindowsとプリントサーバの基本的な設定を一連の操作で行うことができます。インストールウィザードの説明に従って進行してください。以下に示すフローは、インストール方法の概要です。セットアップ後、プリントサーバの詳細な設定や内容確認をするためには「Standard Setup」(オンラインマニュアル参照)をご利用ください。

ここでは、Windows XP/Server 2003/2000/NT4.0でのTCP/IPプロトコルの設定手順を例に説明します。

Windows Me/98でのセットアップおよびNetWare、NetBEUIの設定についてはオンラインマニュアルを参照してください。



「Quick Setup」はTCP/IPプロトコルを使用してプリントサーバを検索し、設定を行います。ご利用のネットワークコンピュータにTCP/IPプロトコルが追加および設定されている必要があります。

* Windows XP Service Pack 2をご利用で、プリントサーバの検索が行えない場合は、オンラインマニュアル「10 技術情報」の「Windows XP Service Pack 2の設定」を参照してください。

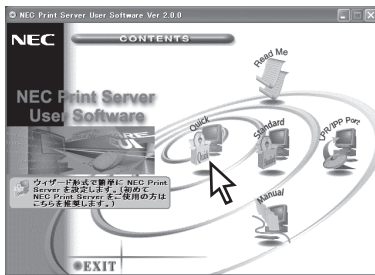
1 コンピュータにソフトウェアCD-ROMをセットする。

[NEC Print Server User Software]が起動します。

[Read Me]のアイコンをクリックし、「NEC Print Server User Software 使用上の注意」をお読みください。CD-ROMの内容、ユーティリティの利用方法、オンラインマニュアルを見する方法や制限事項が記載されています。

2 [Quick]アイコンをクリックする。

[Quick Setupウィザード]が起動します。



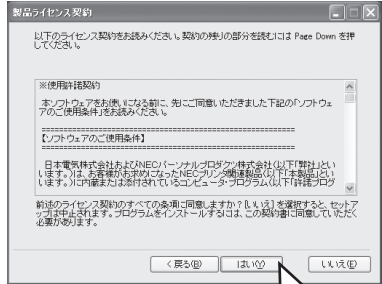
3 [次へ]をクリックする。

プリントサーバのセットアップを行います。



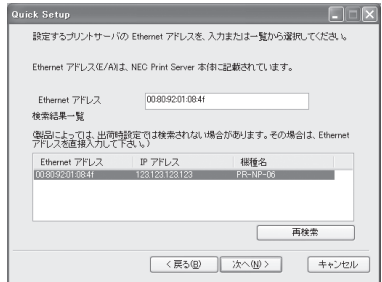
4 「製品ライセンス契約」の内容を確認し、[はい]をクリックする。

ネットワーク上のプリントサーバが検索され、一覧に表示されます。



5 セットアップを行うプリントサーバを一覧から選択する。

[Ethernetアドレス]のボックスには「00:80:92」で始まる6桁の英数字が入ります。一覧にセットアップする製品が表示されていない場合は[Ethernetアドレス]ボックスに直接入力してください。



6 [次へ]をクリックする。



複数のプリントサーバがネットワーク上に存在する場合、Ethernetアドレス、機種名を十分確認の上、間違いがないようご注意ください。製品固有のEthernetアドレスは、自己診断／設定内容の印刷結果または本体の裏面に記載されています。

(例：00:80:92:01:08:4f)



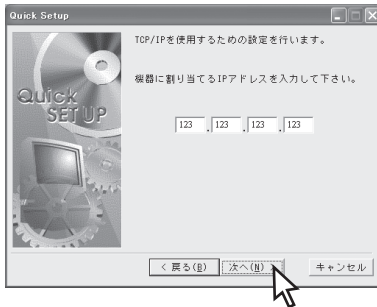
続いて、次の「TCP/IPの設定」へ進んでください。

TCP/IPの設定

1 <IPアドレスが設定されていない場合>

IPアドレスを入力し、[次へ]をクリックする。

この後、手順③へ進んでください。



<IPアドレスが設定されている場合>

TCP/IPプロトコルを使用するため[はい]を選択し、[次へ]をクリックする。



2 <DHCPを使用する場合>

[IPアドレスを自動的に取得]を選択し、[次へ]をクリックする。



<IPアドレスを手動で入力する場合>

[IPアドレスを指定]を選択し、IPアドレスを入力したら、[次へ]をクリックする。



ここで設定するIPアドレスは、使用するコンピュータと同一のセグメントにする必要があります。

3 以降の[NetWareの設定]、[NetBEUIの設定]は[いいえ]を選択し、[次へ]をクリックする。

設定内容の確認

「Quick Setup」で設定された内容が表示されます。

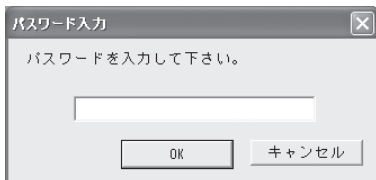
- 1 設定内容を確認する。
- 2 間違いがなければ、[実行]をクリックする。

入力した項目を修正したい場合は、[戻る]をクリックし、修正したいダイアログボックスに戻り設定し直してください。



3 パスワードが設定されていれば、パスワードを入力し、[OK]をクリックする。

設定内容がプリントサーバに送信されます。



4 <Windows XP/Server 2003/2000の場合>

● TCP/IPプロトコルを使用しない場合

[いいえ]を選択し、[完了]をクリックする。

● Standard TCP/IP Port(LPR)を使用して印刷する場合

[はい]を選択し、[完了]をクリックする。



プリントサーバの設定は完了です。「4章 コンピュータの設定」へ進んでください。

4章

コンピュータの設定

ソフトウェアのインストールに続いて、コンピュータの設定を行います。
お使いのOSの説明をご覧ください。Windows Me/98の場合、Windows NT 4.0の場合、
UNIXの場合、NetWareの場合については、オンラインマニュアルをご覧ください。

Windows XP/Server 2003の場合	38ページ
Windows 2000の場合	40ページ

Windows XP/Server 2003の場合

ここではStandard TCP/IP Port(LPR)を使用して印刷する場合の設定について説明します。Standard TCP/IP PortのIPP印刷環境を使用する場合の設定については、オンラインマニュアル「3 Windows XP/Server 2003のセットアップ」を参照してください。

Standard TCP/IP Port(LPR)印刷機能を使用する場合

Windows XP/Server 2003の環境でStandard TCP/IP Portを使用して印刷するまでの設定方法について説明します。

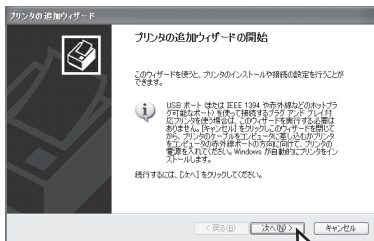
1 [プリンタとFAX]フォルダを開く。

[スタート]—[コントロールパネル]—[プリンタとFAX]の順にクリックします。

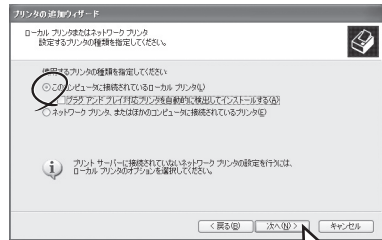
2 [プリンタのインストール]をクリックする。

「プリンタの追加ウィザード」が起動します。

3 [次へ]をクリックする。

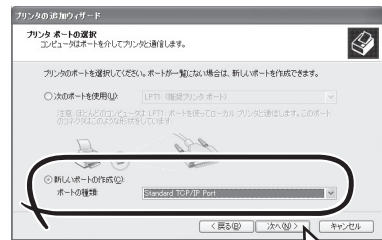


4 [このコンピュータに接続されているローカルプリンタ]を選択し、[プラグアンドプレイ対応プリンタを自動的に検出してインストールする]のチェックが外れていることを確認して[次へ]をクリックする。

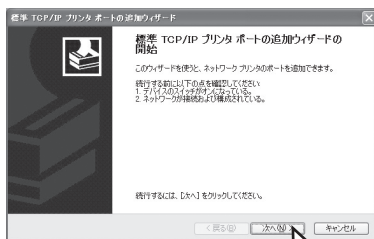


5 [新しいポートの作成]、[Standard TCP/IP Port]を選び、[次へ]をクリックする。

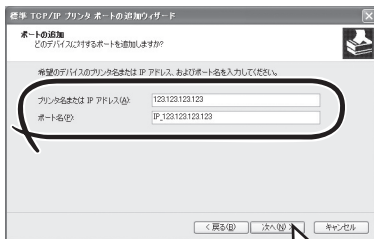
[標準TCP/IPプリンタポートの追加ウィザード]ダイアログボックスが表示されます。



6 [次へ]をクリックする。



7 [プリンタ名またはIPアドレス]ボックスに追加するプリントサーバのIPアドレスを入力し、[次へ]をクリックする。

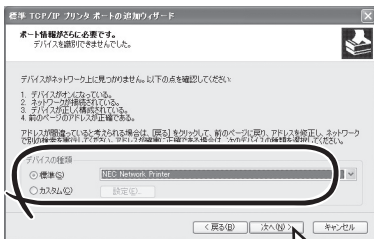


✓ チェック

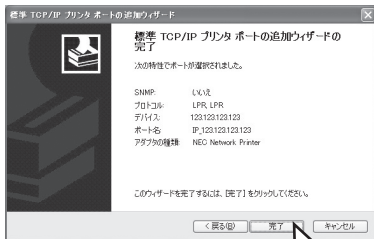
DNSサーバが存在し、プリンタが登録されている場合には、DNS名を指定することもできます。

ネットワーク上にネットワークプリンタが存在する場合は、ネットワークプリンタが検出され、自動的に設定が完了します。手順⑨へ進んでください。ネットワーク上にネットワークプリンタが存在しない場合は、手順⑩へ進んでください。

8 [デバイスの種類]の[標準]をクリックし、[NEC Network Printer]を選び、[次へ]をクリックする。



9 内容を確認し、[完了]をクリックする。



10 画面に表示される指示に従ってプリンタのインストールを完了する。

プリンタのドライバ選択画面では、対応するプリンタを選択して、ドライバのインストールを完了してください。

Windows 2000の場合

ここでは、LPRプロトコルを使用して印刷する場合の設定について説明します。
NetBEUIプロトコルを使用して印字する場合およびStandard TCP/IP PortのIPP印刷機能を使用する場合の設定については、オンラインマニュアル「4 Windows 2000のセットアップ」を参照してください。

Standard TCP/IP Port(LPR)印刷機能を使用する場合

Windows 2000の環境でStandard TCP/IP Portを使用して印刷するまでの設定方法について説明します。

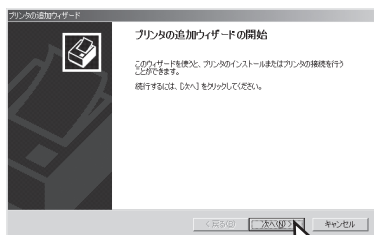
1 [プリンタ]フォルダを開く。

[スタート]—[設定]—[プリンタ]の順にクリックします。

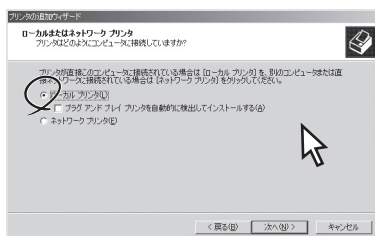
2 [プリンタの追加]アイコンをダブルクリックする。

[プリンタの追加ウィザード]が起動します。

3 [次へ]をクリックする。

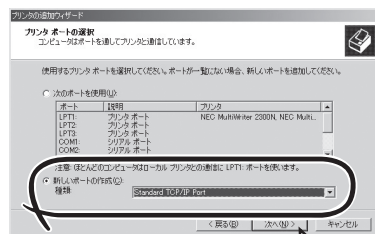


4 [ローカルプリンタ]を選択し、[プラグアンドプレイプリンタを自動的に検出してインストールする]のチェックが外れていることを確認して[次へ]をクリックする。

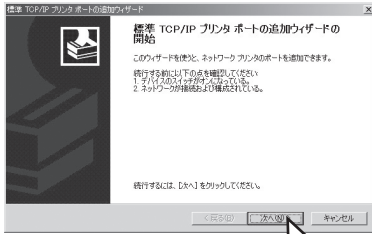


5 [新しいポートの作成]、[Standard TCP/IP Port]を選び、[次へ]をクリックする。

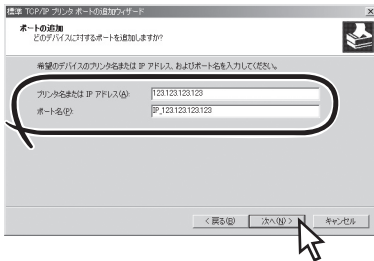
[標準TCP/IPプリンタポートの追加ウィザード]ダイアログボックスが表示されます。



6 [次へ]をクリックする。



7 [プリンタ名またはIPアドレス]ボックスに追加するプリントサーバのIPアドレスを入力し、[次へ]をクリックする。



✓ チェック

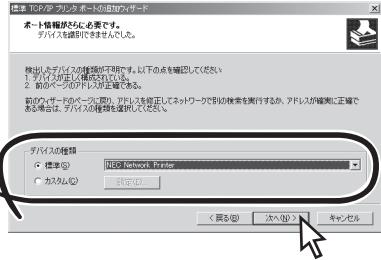
DNSサーバが存在し、プリンタが登録されている場合には、DNS名を指定することもできます。

ネットワーク上にネットワークプリンタが存在する場合は、ネットワークプリンタが検出され、自動的に設定が完了します。手順9へ進んでください。

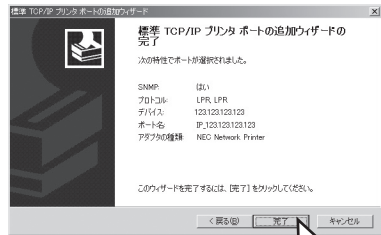
ネットワーク上にネットワークプリンタが存在しない場合は、手順9へ進んでください。

8 [デバイスの種類]で[標準]をクリックし、[NEC Network Printer]を選び、[次へ]をクリックする。

この画面が表示されなかった場合は、次の手順に進んでください。



9 内容を確認し、[完了]をクリックする。



画面に表示される指示に従ってプリンタのインストールを完了してください。次に「LPRバイトカウント機能」へ進んでください。

10 画面に表示される指示に従ってプリンタのインストールを完了する。

プリンタのドライバ選択画面では、対応するプリンタを選択して、ドライバのインストールを完了してください。

次に「LPRバイトカウント機能」へ進んでください。

LPRバイトカウント機能

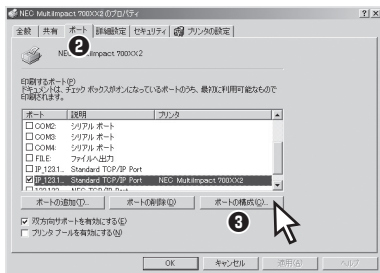
LPRプロトコルには、印刷データを送信する前に印刷データの容量を測定し、プリンタに送信する機能があります。これを「LPRバイトカウント機能」といいます。

この「LPRバイトカウント機能」を有効にすると、印刷が途中で中断されたときに、プリンタは処理されずに残っている印刷データを消去します。この機能を使用することで次の印刷データが送られてきたときにプリンタ内に残っているデータと混在することを防ぐことができます。LPRバイトカウント機能を有効にするには、次の手順で設定してください。

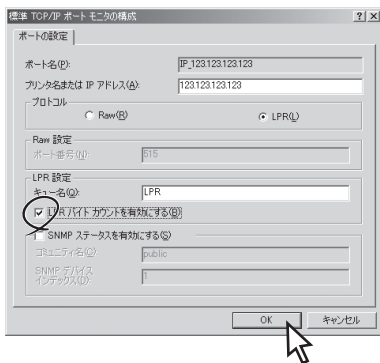
① [プリンタ]フォルダ内に作成されたプリンタの[プリンタのプロパティ]ダイアログボックスを表示させる。

② [ポート]シートを開く。

③ [ポートの構成]をクリックする。



④ [LPRバイトカウントを有効にする]をチェックし、[SNMPステータスを有効にする]のチェックが外れていることを確認して[OK]をクリックする。



以上で設定は完了です。

5章

困ったときには

この章では、プリントサーバの購入時に想定される障害の症状と解決方法を説明します。Windows環境での障害、NetWare環境での障害、UNIX環境での障害、その他の障害については、オンラインマニュアルの「9 故障かな?と思ったときは」をご覧ください。

導入時の障害

システムが動作しないときの症状とその原因、対処方法を示します。それぞれの方法に従って対処してください。

症状	原因と対処方法
CD-ROMをセットしたが、メニューが起動しない	お使いのコンピュータがAutorunに対応していない場合は、CD-ROMをセットしてもメニュー画面が表示されません。その場合は、CD-ROMをセットし、ルートディレクトリ（お使いのCD-ROMがDドライブなら、D:¥）にある [autorun.exe] を実行してください。
設定ツール（NEC Print Server User Software）の検索でプリントサーバが見つからない	プリントサーバのLINK LEDが点灯しているか確認してください。プリントサーバのLINK LEDが点灯していない場合、プリントサーバが正しく接続されていない可能性があります。下記内容を確認し、再度設置作業を行ってください。 <ol style="list-style-type: none">1. プリントサーバの電源は入っていますか？2. ネットワークケーブルが正しく接続されていますか？3. ネットワークケーブルは断線していませんか？4. 稼働しているプリントサーバと接続イーサネットハブ（HUB）のLINK LEDが点灯していますか？5. イーサネットハブ（HUB）のポートが故障していませんか？
	プリントサーバの設定内容を初期化し、再設定を行ってください。

症状	原因と対処方法
自己診断印刷ができない	プリントサーバのDIPスイッチ3が「ON」になっているか確認してください。(LANアダプタの場合) DIPスイッチの設定については2章の「LANアダプタの取り付けと接続」(19ページ)を参照してください。
	プリンタが印刷を行う準備ができていないか確認してください。(セレクト状態、インタフェースタイプなど)
	プリントサーバは動作していますか? 10BASE LINK LEDと100BASE LINK LEDが同時に消灯している場合は、再度プリントサーバとプリンタの電源を入れ直してください。
自己診断結果でNGが印刷される	以下の内容を参照して、プリントサーバが正しく設置されているか確認してください。 <ol style="list-style-type: none"> 1. RAM CheckがNGの場合、プリントサーバがプリンタへ正しく取り付けられていない可能性があります。 2. EEPROM CheckがNGの場合、プリントサーバがプリンタへ正しく取り付けられていないか、またはDIPスイッチの設定が正しく行われていない可能性があります。(LANアダプタの場合) 3. NIC CheckがNGの場合、プリントサーバにネットワークケーブルが正しく接続されていない可能性があります。 4. ROM CheckがNGの場合、お買い求めの販売店またはサービス窓口にご相談ください。
プリントサーバの設定内容が初期化できない	以下の方法で、プリントサーバの初期化を行うことができます。 <ol style="list-style-type: none"> 1. Telnetから初期化を行う場合は、オンラインマニュアルの「10 技術情報」の「TELNETについて」、「Reset Setting to Defaults」を参照してください。 2. プリントサーバは、DIPスイッチ2を「ON」にすることで初期化を行うことができます(LANアダプタの場合)。DIPスイッチを切り替えて初期化を行う場合は、「2章 LANアダプタの取り付けと接続」の「DIPスイッチの設定」(22ページ)を参照してください。
プリントサーバの電源投入ごとに初期化されてしまう(LANアダプタの場合)	プリントサーバのDIPスイッチが初期化する設定になっていないか確認してください。DIPスイッチでの初期化については、「2章 LANアダプタの取り付けと接続」の「DIPスイッチの設定」(22ページ)を参照してください。
印刷中にエラーが発生する	他の人が大量に印刷していたり、大きなサイズのデータ(高解像度の画像等)を印刷しているときに印刷を行った場合、他の人の印刷が終了するまで印刷ができません。長時間待たされた場合、タイムアウトが発生してエラーとなる場合があります。その際は、再度印刷を行ってください。

6章

ユーザサポートについて

ユーザサポートをお受けになる前に、ここで説明している保証およびサービスの内容について確認してください。

- お客様登録の方法 46ページ
- 保証について 47ページ
- 保守サービスについて 48ページ
- 情報サービスについて 49ページ

お客様登録の方法

お客様登録をして、電話問い合わせの時に必要な「121wareお客様登録番号」と、Webサービスをご利用になる時に必要な「ログインID」を取得してください。ご登録いただくことでお客様に合ったサービス&サポートをご提供させていただきます。

— チェック —

インターネットによる登録をお勧めします。「121wareお客様登録番号」と「ログインID」を同時に取得でき、すぐにWebサービスが受けられます。また、インターネットをお使いにならないお客様にはFAX登録をご用意しております。ただし、FAXからでは「121wareお客様登録番号」のみの取得となり、Webでのさまざまなサービスをご利用いただけません。インターネットが使えるようになり次第、「ログインID」の取得をお勧めします。

インターネットで登録する

インターネットに接続して、NECパーソナル商品総合情報サイト「121ware.com」のマイアカウント(<http://121ware.com/my/>)から登録します。

「FAX」で登録する

お手持ちのFAXから「03-3763-4821」に電話します。アナウンスに従ってBOX番号「7612#」を押し、お客様登録申込用紙を入手してください。必要事項を記入の上、FAXでお送りください。

保証について

本プリントサーバには「保証書」が付いています。「保証書」は販売店で所定事項を記入してお渡ししますので、記載内容を確認の上、大切に保管してください。保証期間中に万一故障した場合は、「保証書」の記載内容にもとづき無償修理いたします。詳細については「保証書」をご覧ください。保証期間後の修理については、この後の「保守サービスについて」をご覧くださいの上、お買い求めの販売店またはサービス窓口にご相談ください。

— ✓ チェック —

本体の裏面に製品の型番、SERIAL No.(製造番号)、定格、製造業者名、製造国が明記された装置銘板が取り付けられています。販売店にお問い合わせをする際にこの内容をお伝えください。また装置銘板の製造番号と保証書の保証番号が一致していませんと、万一保証期間内に故障した場合でも、保証を受けられないことがあります。お問い合わせの際にご確認ください。

修理に出される前に

修理に出される前に、以下の手順を行ってください。

- ① プリンタの電源ケーブルあるいはプリントサーバの専用ACアダプタが正しく接続されているか、プリントサーバが正しく取り付けられているかをチェックする。
- ② 「5章 困ったときには」およびソフトウェアCD-ROMに収録されているオンラインマニュアルに記載された「9 故障かな?と思ったときは」を参照する。該当する症状があれば、記載されている処置を行う。

以上の処置を行ってもなお異常があるときは無理な操作をせず、お買い求めの販売店または添付の「NECサービス網一覧表」に記載されているサービス窓口にご依頼ください。

なお、保証期間中の修理は、必ず「保証書」を添えてお申し込みください。

— ✓ チェック —

NECプリントサーバは日本国内仕様であるため、NECの海外拠点で修理することはできませんので、その点をご承知の上ご使用をお願いいたします。

保守サービスについて

保守サービスはNECが指定した保守サービス会社によってのみ実施されます。部品交換はNEC指定部品を使用することはもちろん、技術力においても安心いただけます。お客様のご都合に合わせてご利用いただけるように以下のサービスを用意しております。

なお、お客様が保守サービスをお受けになる際のご相談は、お買い求めの販売店または添付の「NECサービス網一覧表」に記載のサービス窓口で承っておりますのでご利用ください。

NEC安心サービス便

121コンタクトセンターでは、「故障かな?」という時、ソフトウェアの問題かハードウェアの問題かを診断した上で修理が必要な場合は、そのまま当社指定の配送業者が故障したプリントサーバを無料でお引き取りし、修理完了後に修理品をお届けする「NEC安心サービス便」の受付を行います。

安心の1年間の保証とワイドなサポート体制が整っています。

種類	概要	対象機種
1年間	NEC安心サービス便 (無償引取とお届けをいたします。)	PR-NP-06 PR-NP-07

121コンタクトセンターの電話番号、受付時間については、「NECサービス網一覧表」をご覧ください。

持ち込み修理サービス

<持ち込み修理対象品*1：お買い上げ日から1年以内は無償です。>

お客様が直接、修理サービス窓口へ故障品をお持ち込みいただき、修理完了後に受付窓口がお客様にご連絡をして、受付窓口にて修理品をお引渡しするサービスです。

*1 NECプリントサーバは、持ち込み修理対象品です。

修理受付サービス窓口・引き取り修理サービス受付窓口の所在地、連絡先などは、添付のサービス網一覧表をご覧ください。インターネット<http://www.fielding.co.jp/per/office/index.htm>をご覧ください。

寿命について

プリントサーバの製品寿命は、使用年数5年です。

補修用部品について

プリントサーバの補修用部品の最低保有期間は、製造打ち切り後5年です。

情報サービスについて

プリンタに関する技術的なご質問、ご相談は、NEC121コンタクトセンターでお受けしています(電話番号、受付時間については、「NECサービス網一覧表」をご覧ください)。

またNEC製品に関する最新情報を下記で提供しています。

インターネットのWebページ

NEC8番街(<http://nec8.com/>)

廃棄について

プリントサーバの廃棄については、各自治体の廃棄ルールに従ってください。
詳しくは、各自治体へお問い合わせください。

電波障害自主規制について

本装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会 (VCCI) の基準に基づくクラスB情報技術装置です。この装置は家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。

本書に従って正しい取り扱いをしてください。

電源の瞬時電圧低下対策について

本装置は、落雷等による電源の瞬時電圧低下に対し不都合が生じることがあります。電源の瞬時電圧低下対策としては、交流無停電電源装置等を使用されることをお勧めします。

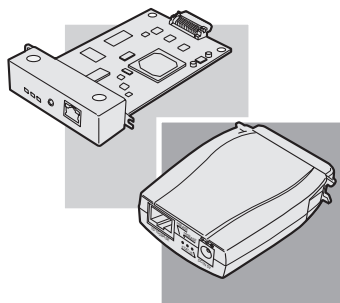
(社団法人電子情報技術産業協会(社団法人日本電子工業振興協会)のパーソナルコンピュータの瞬時電圧低下対策ガイドラインに基づく表示)

漏洩電流自主規制について

本装置は、社団法人電子情報技術産業協会(社団法人日本電子工業振興協会)のパソコン業界基準(PC-11-1988)に適合しています。

海外でのご使用について

本装置は、日本国内仕様のため海外でのご使用になる場合、NECの海外拠点で修理することはできません。また、日本国内での使用を前提としているため、海外各国での安全規格などの適用認定をうけておりません。したがって、本装置を輸出した場合に当該国での輸入通関、および使用に対し罰金、事故による補償等の問題が発生することがあっても、弊社は直接・間接を問わず一切の責任を免除させていただきます。



このマニュアルは、古紙配合率100%再生紙、大豆油インキを使用しています。
リサイクルに配慮して製本されていますので、廃棄の際は回収・リサイクルに出しましょう。